

部局名

産業動物防疫リサーチセンター・
農学部

担当: 関口 敏

1 貧困をなくそう



12 つくる責任
つかう責任



15 陸の豊かさも
守ろう



テーマ

牛の命を、牛伝染性リンパ腫から守りたい。簡便な検査の全国展開へ！

概要

本プロジェクトは、畜産農家さんが低コストで家畜伝染病の検査を利用できる検査法の開発・普及を目指すものです。プロジェクト詳細は右記のURLまたはQRコードから (<https://readyfor.jp/projects/102075>)



背景

家畜伝染病を予防し、動物を病気にさせないために、まずは検査を普及させることで感染牛を把握することが対策の第一歩です。しかし、検査の必要性は分かっているにもかかわらず、検査を受けられない農家さんが大勢いるのが現状で、その最たる理由が「検査料金」。養牛場では牛を多頭飼育しているため検査料の負担が大きく、受診をためらう農家さんも少なくありません。そこで、全国の誰もが格安で検査を利用できるようにするため、クラウドファンディングの支援を受けながら、新しい検査技術の開発と検査の普及活動を行っています。



クラウドファンディング結果

目標金額5,500,000円に対し
294名からの支援を受け、最終的には寄付総額8,776,000円を達成しました。

寄付総額

8,776,000円

目標金額 5,500,000円

寄付者

募集終了日

294人

2022年11月30日

♡ 45

プロジェクトを通しての成果・効果

私たちは第3世代といわれるデジタルPCR技術を利用し、牛の血液1滴から高精度にウイルスを検出できる技術を確認しました。また、検査体制の整備として、検査スタッフの確保、トレーニング、事務システムの開発、マニュアルの作成などを行いました。そして2024年の4月から、全国の誰もが格安で検査を利用できる受託検査サービスを開始しました。現在は牛から瞬時に1滴の血液を採取できる新しいコンセプトの採血装置を開発しています。

BS朝日「つながる絵本」で、紹介されました！



令和5年度科学技術分野の文部科学大臣賞を受賞しました！

